



機能材料化学コース大学院生が化学関連支部合同九州大会 物理化学部門で若手研究者奨励賞を受賞

【概要】

令和元年 7 月 13 日(土)に、第 56 回化学関連支部合同九州大会が北九州国際会議場で開催され、理工学専攻機能材料化学コース修士課程 1 年の高須 伶香さんが若手研究者奨励賞を受賞しました。

【本文】

令和元年 7 月 13 日(土)に、第 56 回化学関連支部合同九州大会が北九州国際会議場で開催されました。本大会は、化学関連 8 学協会（高分子学会、繊維学会、日本農芸化学会、化学工学会、日本化学会、有機合成化学協会、電気化学会、日本分析化学会）の九州支部等の共催により毎年度開催される学会です。九州各県ならびに山口県の大学や高専から多数の研究者が最新の研究成果を発信する九州最大規模の学会であり、厳格な審査のもとで、優れた研究成果と発表を兼ね備えた学生を各学会支部が表彰しています。

物理化学部門において、下記の機能材料化学コース修士課程学生が受賞しました。おめでとうございます。

○若手研究者奨励賞（日本化学会九州支部）

理工学専攻機能材料化学コース 修士課程 1 年 高須 伶香 さん

（指導教員：大石 祐司 教授，成田 貴行 准教授）

題 目：(アラキジン酸/リグノセリン酸)混合単分子膜の分子凝集状態に及ぼす親水基間静電反発力の影響

発表者：高須伶香・山下雄大・成田貴行・大石祐司



表彰式の写真



表彰状